

これから10年使える技術!
標準AUTOSAR開発プラットフォーム入門

安全に使い回す! 車載ソフトウェアの世界

第4回 実験のソフトウェア

高田 光隆

車載ソフトウェアの標準開発環境AUTOSARを使って、クルマのECU開発を試してみます。今回は、前回(第3回、2016年3月号)のハードウェア(写真1)を使用したアプリケーション開発するために必要なソフトウェアを紹介します。

用意するソフトウェア

● AUTOSAR関係のソフトウェア類

AUTOSAR関係のソフトウェア類には、TOPPERSプロジェクトから無償公開されている、以下のソフトウェアを使用します。

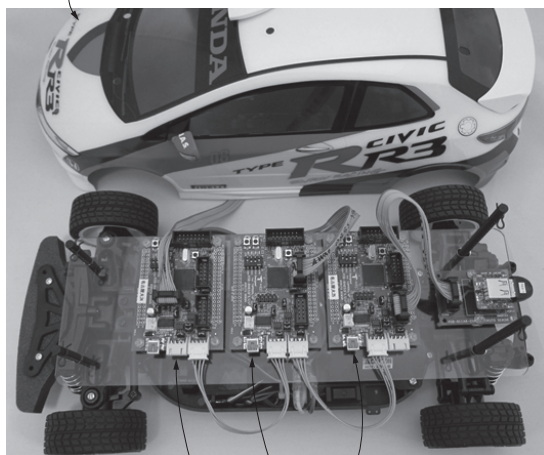
- (a) TOPPERS/ATK2
- (b) TOPPERS/A-COMSTACK
- (c) TOPPERS/A-RTEGEN

AUTOSARのアーキテクチャに合わせると今回使用するソフトウェアは図1のような構成になります。

● 実験で使うAUTOSARソフトウェア・コンポーネント

ラジコン・カーを制御する実験で使うAUTOSAR

実験用のクルマのきょう体として使ったラジコン・カー



クルマのECUとして使った車載マイコンRH850基板

写真1 実験に使うクルマのきょう体とECU

実機で解説することは複雑過ぎるので、きょう体はラジコン・カーを使った。ECUには車載マイコンRH850搭載基板を使用

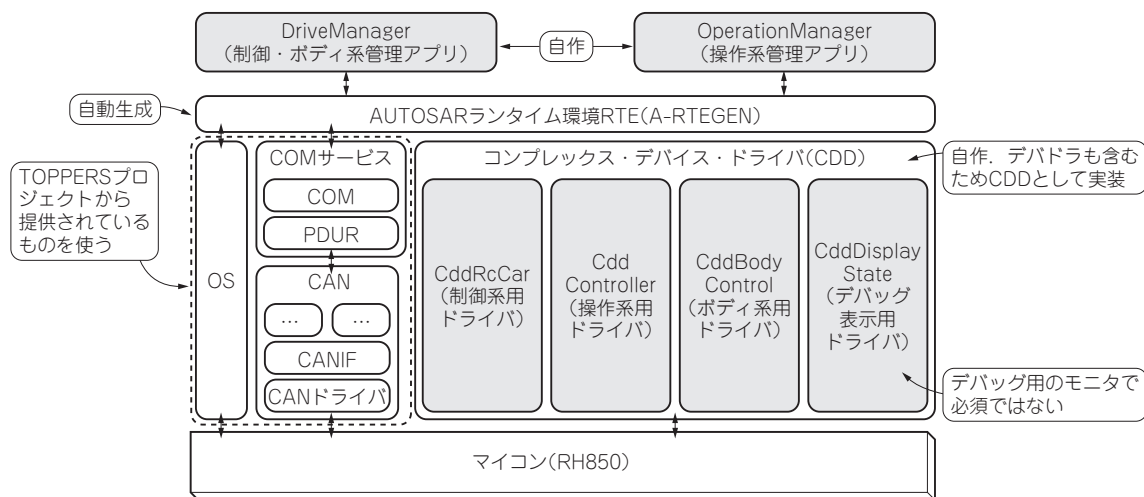


図1 実験に使うAUTOSARソフトウェアの構成